

新しい年が始まりました

昨年中は富桑地区の皆様のご協力を得て、いろいろな活動に取り組むことが出来ました。この「社会福祉協議会だより」でも、事業の目的や活動の様子をご紹介してまいりました。本年も、どうぞ宜しくお願いします。

新年には、「新(あらた)しき年の初めの初春の今日降る雪のいやしけ吉事(よごと)」という万葉集に収められている大伴家持の和歌が紹介されることがあります。家持が因幡の国府庁に国守として赴任中に詠んだ和歌で、鳥取県東部の方々には親しまれている和歌でもあります。「新しく迎えた年の正月、この初春の今日、すこやかに降る雪と同じように、どんどん良き事が、積み重なっておくれ」というような意味です。今年の元日は能登の震災による悲しく苦しい始まりでした。あらためて今年一年の安寧を祈りたいと思います。

12月のふれあいデイサービスの様子

先月は、例年通り「干支作り」挑戦しました。紙粘土でへびの形を作り、親子のへびが寄り添ってハートマークを作るというものでしたが、案外に難しく、参加者全員が四苦八苦しました。それでも完成に2時間かかっていたの力作ぞろいになりました。

～干支作り～



1月のふれあいデイサービス

「ニュースポーツで楽しく過ごしましょう」 ～eスポーツ(ボウリング)～

日時 1月14日(火)9:30～11:00 場所 富桑地区公民館 2F大会議室

講師 鳥取市社会福祉協議会 地域支え合い支援課 山根大地氏

*お問合せ・お申込みは富桑地区公民館へ 電話:27-4585

いきいきサロンのご紹介

孔球倶楽部



活動場所: 各ゴルフ場・富桑地区公民館

活動日: 月2回(隔週)

暑さ、寒さに負けず年間通して、ゴルフバッグを担ぎ、クラブを振っています。サロンのメンバーは10人ですが、ゴルフ場では他のパーティと一緒にまわることもあります。

(左の写真は、その際のものです。)